

学習指導要領		都立蔵前工業高校 学カスタンダード
(1) 人 と 技 術 と 環 境	ア 人と技術	<ul style="list-style-type: none"> ・工業技術の発展が、人々に与えた効果や影響を説明できる。 ・職業資格の内容とその有用性を理解する。 建築士・建築施工管理技師・福祉住環境コーディネーター等 ・現場見学や職場見学を通して、働くことの意義や最先端の技術について理解する。 ・作品を製作（制作）する上で、様々な発想技法を活用することができる。
	イ 技術者の使命と責任	<ul style="list-style-type: none"> ・実験・実習中の事故防止のための方法を具体的に説明できる。 ・実験・実習報告書に必要な項目を記入し、期限までに提出することができる。 ・日本の工業技術が果たしている国際貢献の内容を理解する。 ・工業技術者は、製品の製作や構造物の設計・施工等に関して関係する法令を遵守していることを理解する。
	ウ 環境と技術	<ul style="list-style-type: none"> ・工業技術が、地球環境の保全に果たしている役割について、その意義や必要性を理解する。 ・廃棄物の分類を通して、材料の特徴や再利用の方法を理解する。 ・廃棄物が環境に影響を与えない廃棄処理方法を理解する。

学習指導要領		都立蔵前工業高校 学カスタンダード
(2) 基 礎 的 な 加 工 技 術	ア 形態を変化させる加工	<ul style="list-style-type: none"> ・材料の特徴とその加工法を理解する。 ・質量、容量、寸法などを測定する機器や器具の正しい使用方法を理解する。 ・手仕上げの基礎的な作業を理解し、加工することができる。 木材の接合を理解する。 加工法から適切な道具、工具、機器、機械を選択できる。 求められる精度を満たす木材加工を行うためには、使用する工具の正しい整備と調整方法が重要であることを理解する。
	イ 質を変化させる加工	<ul style="list-style-type: none"> ・同じ木材でも異なる部位によって強度や耐久性が異なることを理解する。 ・パースや製作において見る視点の違いによって、作品の内容が異なることを理解する。

学習指導要領		都立蔵前工業高校 学カスタンダード
<p>(3) 基礎的な生産技術</p>	<p>ア 生産の流れと技術</p> <p>イ 基礎的な分析及び測定技術</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 作品を制作するために必要な部品・材料とその数量などを考え、それらを一覧表にすることができる。 ・ 日本の伝統的な建築技術・工法の内容を理解する。 ・ 建築設計図面を理解し、建築生産や加工に必要な図面を作成することができる。 ・ 木造住宅の建築に必要な知識と技術を理解する。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 測定値における誤差を理解し、測定値や計算値を適切な有効数値で表現することができる。 ・ 測定値や計算値を国際単位系（S I 基本単位・接頭語等）に基づいて適切に表現することができる。 ・ J I Sに基づく製図の基礎的な知識を理解する。 ・ 製作した作品の品質を調べる方法を理解する。 ・ 建築図面を正しく読み取ることができる。 ・ 測定の基礎的な知識を理解し、測量機器の取り扱いや基礎的な測量作業を行うことができる。